

令和4年度 放課後子ども教室 活動事例一覧

| 市町名 | 教室数 | 活動名 | 対象学校名 | 主な実施場所 | 委託 | 委託団体名 |
|-------|-----|-------------------------|---------|-------------------------|----|----------------|
| 近江八幡市 | 8 | 寺子屋 八幡 | 八幡小学校 | 八幡コミュニティセンター | | |
| | | 寺子屋 沖島 | 沖島小学校 | 沖島小学校 | | |
| | | 寺子屋 岡山 | 岡山小学校 | 岡山小学校 | | |
| | | 寺子屋 金田 | 金田小学校 | 金田コミュニティセンター | | |
| | | 寺子屋 馬淵 | 馬淵小学校 | 馬淵小学校 | | |
| | | 寺子屋 むさ | 武佐小学校 | 武佐小学校 | | |
| | | 寺子屋 安土 「マリアナ教室」 | 安土小学校 | 安土小学校 | | |
| | | 寺子屋 老蘇 「こども学習教室」 | 老蘇小学校 | 老蘇コミュニティセンター | | |
| 草津市 | 1 | 放課後子ども教室 | 笠縫小学校 | 笠縫小学校 | | |
| 栗東市 | 6 | 葉山東ふれあい子ども広場 | 葉山東小学校 | 葉山東小学校 コミュニティセンター葉山東 | | |
| | | はるたっこ広場 | 治田小学校 | 治田小学校 コミュニティセンター治田 | | |
| | | チャレンジはるひがっこ | 治田東小学校 | 治田東小学校 | | |
| | | 治田西のびのび広場 | 治田西小学校 | 治田西小学校 | | |
| | | 大宝わくわくタイム | 大宝小学校 | 大宝小学校 | | |
| | | さんさん・キッズ | 大宝東小学校 | 大宝東小学校 | | |
| 野洲市 | 7 | 野洲学区わくわく子どもクラブ | 野洲小学校 | コミュニティセンターやす | ○ | 野洲市地域 教育協議会 |
| | | 三上楽しいクラブ活動 | 三上小学校 | コミュニティセンターみかみ | ○ | |
| | | 篠原地域子ども教室運営協議会 | 篠原小学校 | コミュニティセンターしのはら | ○ | |
| | | ぎおう子ども体験教室 | 祇王小学校 | 祇王小学校、篠原小学校、 永原御殿跡 | ○ | |
| | | 北野っ子フレンドリークラブ | 北野小学校 | コミュニティセンターきたの | ○ | |
| | | 中主地域子ども教室（中里学区） | 中主小学校 | コミュニティセンターなかさと | ○ | |
| | | 中主地域子ども教室（兵主学区） | | コミュニティセンターひょうず | ○ | |
| 東近江市 | 7 | マナビーみその | 御園小学校 | 御園コミュニティセンター | | |
| | | みなみっこ学習会 | 八日市南小学校 | 南部コミュニティセンター | | |
| | | 八日市キッズ夏休み学習会 | 箕作小学校 | 八日市コミュニティセンター | | |
| | | 放課後子ども教室「まなびい」 | 市原小学校 | 市原小学校 | | |
| | | わくわく夏休み勉強会 | 五個荘小学校 | 五個荘コミュニティセンター | | |
| | | 夏休み宿題教室 | 湖東第二小学校 | 湖東第二小学校 | | |
| | | 東近江アミーゴ教室 | 市内小中学校 | 福祉センター ハートピア | | |
| 日野町 | 5 | 日野小チャレンジ教室 （日野小てらこや） | 日野小学校 | 日野小学校 | | |
| | | 放課後チャレンジ教室 | 西大路小学校 | 西大路小学校 | | |
| | | 書道教室・科学教室・茶道教室 | 南比都佐小学校 | 南比都佐公民館 | | |
| | | 放課後必佐寺子屋 | 必佐小学校 | 必佐小学校 | | |
| | | 放課後学習補充教室 | 桜谷小学校 | 桜谷小学校 | | |
| 多賀町 | 1 | 学びっこタイム | 大滝小学校 | 大滝小学校 | | |

学校と地域が協働で子どもたちを育む ～地域資源を活かしたあたたかい交流～

| | | |
|--|------------|--|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋 八幡 | 八幡小学校 学校運営協議会：■有 □無 |
| 主な活動場所：八幡コミュニティセンター 年間開催日数：29日（開催ペース：月2～4日） 平均参加人数：25人 | | 開始年度：令和4年度 地域学校協働活動推進員数：15人 平均スタッフ数：5人 |
| ・活動内容：■学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室のもち方：■平日放課後実施 ■土曜日実施 ■長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 ■元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他 | | |

■ 活動の概要

- ・学習支援…3年生の児童（希望者）が月2回木曜の6時間目にコミセンで、地域の方や先生と宿題に取り組む。
- ・地域資源を活かした活動…「沖島まるごと体験塾」「カロム教室」「（コミセン利用団体の指導による）書道教室」「さつまいも収穫体験」「百人一首教室」

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・屋外活動を増やした。屋内では毎回検温・手指消毒・座席を離しての着席・飛沫防止パーテーション使用・換気などをこころがけた。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・チラシの配布や、申込書の提出、寺子屋の際の安全な登下校について等、学校や放課後児童クラブにはたくさんのご協力をいただいている。

■ 他事業との関わり

- ・寺子屋だけでなく、まち協の各部会も子ども育成のための活動をしている。夏休みの事業（沖島まるごと体験塾、書道教室）に関しては「夏休みイベント特集号」と題し、納涼まつり（八幡まち協文化部会）、子ども食堂（福祉部会）、防災教室（安全安心部会）、平和学習会（人権部会）などの行事を子どもたちが参加しやすいよう1枚にまとめて配布した。

■ 事業の成果と課題

- ・スタッフの皆さんの熱意ある活動で、子どもたちも慣れ、何回も参加してくれる子もいた。
- ・今後は大学生・高校生等、次世代を担う若い人材にもスタッフとして来てもらえるようにしたい。



【さつまいも収穫体験の様子】

報告書記入者（八幡学区まちづくり協議会）

自分の「めあて」をしっかりとって、最後まで学習に取り組める児童の育成

| | | |
|--|------------|--|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋 沖島 | 沖島小学校 学校運営協議会：■有 □無 |
| 主な活動場所：沖島小学校多目的ホール 年間開催日数：60日（開催ペース：週2日） 平均参加人数：10人 | | 開始年度：平成28年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：2人 |
| ・活動内容：■学習支援 □体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室のもち方：■平日放課後実施 □土曜日実施 □長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他 | | |

■ 活動の概要

- ・宿題や自主学習・読書に取り組む。水曜（全校）・金曜（低学年）を活動日に設定。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・学習支援員に質問したり、指導を受けたりしながら各自の学習に取り組む。
- ・水曜活動ではコグニッショントレーニングにも取り組んだ。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校の教員が補助的に指導にあたることもある。

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・定期的に開催しているので、学習の積み上げ（特に自主学習による復習定着効果）がみられた。
- ・活動が宿題に重心を置きすぎると家庭での学習習慣づくりが不十分になるため、活動内容の設定を適切にすること。
- ・読書も時間的に確保できるため、読書習慣の育成がはかれた。



【放課後学習の様子】

報告書記入者（教頭）

新たな発見、新たな学びを

| | | |
|--|------------|---|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋 岡山 | 岡山小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：岡山小学校 年間開催日数：18日（開催ペース：月4日程度） 平均参加人数：15人 | | 開始年度：平成30年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：4人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

子どもたちの学習意欲の向上や主体的な学びの習慣の確立を図ることを目的とし、学校の教室を使って水曜日の放課後に30分～1時間程度実施した。学習支援員は4名でいずれも元教員である。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

コロナ禍における新しい学校生活にあわせ、3密を回避できる学習環境を設定している。元教員の学習支援員が担当しているため、宿題等の課題や授業の補習的な内容ではなく、それぞれの専門性を生かして、国語、社会、算数の発展的な学習を行った。算数では数の仕組み、位とりの楽しさを味わい、国語では論語などの漢文や古文なども提示し、子どもたちの探求的な学習意識の向上をはかった。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

特になし

■ 他事業との関わり

特になし

■ 事業の成果と課題

発展的な学習内容や中学校や高等学校で学ぶ内容に取り組んだり、紹介したりすることで子どもたちの学習への興味・関心を高めることができた。ただ、学習支援員が毎回教材を工夫し準備しているが、予算が十分でない。



【学習の一場面】

報告書記入者（教頭）

安全で安心な放課後の居場所づくり

| | | |
|---|------------|---|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋 金田 | 金田小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：金田コミュニティセンター 年間開催日数：10日（開催ペース：11月より週1日） 平均参加人数：16人 | | 開始年度：平成29年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

・4年生の児童（希望者）が放課後コミュニティセンターに集い、学習やスポーツ、体験活動に取り組む。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・市スポーツ推進課と連携し、スポーツ推進員の指導の下、ニュースポーツ「キンボール」に取り組んだ。
 ・主に宿題や、子どもたちの主体的な学習を中心にプログラムを組んだ。
 ・密集を避けた座席の配置や活動部屋を確保した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・推進員と教頭が内容について相談、協議し連携を図った。
 ・スポーツの際はスポーツ推進員さんとも連携した。

■ 他事業との関わり

・特になし

■ 事業の成果と課題

・事後のアンケートでは児童も保護者も大満足な様子で、楽しく充実した活動を振り返っていた。
 ・コロナ禍のため、コミュニティセンター会議室の利用者人数に制限があった。



【学習の様子】

報告書記入者（教頭）

学校も 地域も 無理なく 進められる活動を目指して

| | | |
|--|--------------|--|
| 近江八幡市 | 活動名 : 寺子屋 馬淵 | 馬淵小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: 馬淵小学校 図書室 | | 開始年度: 令和4年度 |
| 年間開催日数: 1日 | | 地域学校協働活動推進員数: 1人(兼務1人) |
| 平均参加人数: 3人 | | 平均スタッフ数: 3人 |
| ・活動内容: <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他() ・教室のもち方 : <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他() ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・あやとりや折り紙などの昔遊びで、子どもと地域の方との交流を持つ。
- ・迎えに来た保護者と家庭教育支援員が話せる場を設定する。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫(コロナ禍における工夫・対応等)

- ・放課後子ども教室への参加で通常下校の人数が足りなくなるのを防ぐため、学校で児童の預かりが必要なPTA行事や学校行事のある時に行う。また、必ず、保護者に迎えに来てもらう。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・なし

■ 他事業との関わり

- ・家庭教育支援基盤構築事業

■ 事業の成果と課題

- ・児童と地域の方(更生保護女性会)が交流する場が持てた。
- ・児童は折り紙や、あやとりをした経験がなかったようで、できるようになったことをとても喜んでいました。
- ・全校児童が段々減っていく中、放課後に児童を残して活動させるのは難しい。また、地域の方や支援員に責任をもって活動を進めていただくのも難しい。しかし、働き方改革もあり教員が主体で事業を進めるのも難しい。



【 折り紙で地域の方と交流 】

報告書記入者 (教頭)

「むさっこ ウキウキ さわやか アクション」でむさっこを元気に!

| | | |
|--|--------------|--|
| 近江八幡市 | 活動名 : 寺子屋 むさ | 武佐小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: 各教室 | | 開始年度: 令和4年度 |
| 年間開催日数: 10日(開催ペース: 月2日) | | 地域学校協働活動推進員数: 1人(兼務1人) |
| 平均参加人数: 10人 | | 平均スタッフ数: 1.5人 |
| ・活動内容: <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他() ・教室のもち方 : <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他() ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・平日の放課後に学習補充を主なねらいとして「寺子屋むさ」を開催している。
- ・教職につくことを目指している地元の大学生が学習支援員として学習を支援する。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫(コロナ禍における工夫・対応等)

- ・特にありません。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学習支援員の大学生は、本校の児童が通う学童の指導員およびスクーリング・ケアサポーターも兼務しており、ふだんから児童とのかかわりが深く、児童からの信頼も厚い。

■ 他事業との関わり

- ・運動会や卒業式など、学校行事にもボランティアとして運営に協力をしてもらっている。

■ 事業の成果と課題

- ・学習支援員が大学生であること、また人数が1人のみであることから、次年度の学習支援員を探す必要がある。
- ・現在は活動内容が学習支援のみであるが、地域学校協働活動推進員や学習支援員の強みや特技を生かした体験的な活動も積極的に取り入れていきたい。



【3年生 ふるさと新聞作り】

報告書記入者 (教頭)

様々な文化に触れ、多様性を感じて育つ

| | | | |
|---|-------------------|-----------------------|---|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋安土「マリアナ教室」 | 安土小学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：安土小学校 | | 開始年度：平成27年度 | |
| 年間開催日数：30日（開催ペース：週・月3日） | | 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） | |
| 平均参加人数：10人 | | 平均スタッフ数：2人 | |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（仲間づくり） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

- ・外国にルーツのある子どもたちとその友達を対象に学習支援と仲間づくりを行う。
- 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）
 - ・外国籍児童は5名であるが、その友だちも含めて学習活動や仲間づくりを行っている。
 - ・日本の昔遊びや外国の遊びを体験する。
 - ・コロナ禍において、密集を避けるため普通教室から図書室や体育館で実施した。
- 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携
 - ・コミュニティセンターで開催している子ども体験活動のチラシを学校で配布したり、放課後児童クラブに参加を呼び掛けたりした。



【 マリアナ教室での様子 】

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・日本の社会ではまだまだ少人数である外国籍の子どもたちにとってアイデンティティを大事にする場所になった。また、学年や学級の友だちも多文化を理解する機会になった。
- ・放課後学習のこれからの課題は、指導して下さるボランティアの方のさらなる人材発掘と人材確保である。

報告書記入者（ 教頭 ）

寺子屋老蘇で学習方法を身に付け基礎学力アップ！地域とともに

| | | | |
|---|--------------------|-----------------|---|
| 近江八幡市 | 活動名：寺子屋老蘇「こども学習教室」 | 老蘇小学校 | 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：老蘇コミュニティセンター研修室 | | 開始年度：平成30年度 | |
| 年間開催日数：12日（開催ペース：週1日 学年別） | | 地域学校協働活動推進員数：1人 | |
| 平均参加人数：7人 | | 平均スタッフ数：3人 | |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

- ・基礎学力の定着をめざした学習活動をする。
- ・地域の学生による支援を受け、自主学習や家庭学習の方法を習得する。
- 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫
 - ・計算力・漢字力の向上をめざし毎回初めに「百ます計算」や漢字の書き取りをした。
 - ・決められた学習をするのではなく、各々が目標を決め学習を行った。
 - ・昨年度より時間を30分短くし、1時間で集中力を重視して行った。
 - ・学校や放課後児童クラブとの関わり・連携を行った。
 - ・対象の3、4年生が6時間授業の火曜日に設定しコミュニティセンターを活用できるようにした。
 - ・放課後児童クラブが校地内にあるので、終了後、指導員が子どもたちを校地内まで送っていただいた。



【 寺子屋老蘇 】

■ 他事業との関わり

- ・老蘇まちづくり協議会でも、夏季休業期間に「寺子屋」を全学年対象に実施している。漢字検定の募集案内に協力いただいた。

■ 事業の成果と課題

- 成果
- ・コロナ禍での実施なので、学年別に少人数で学習する機会となり、よい支援を受けられた。
 - ・学習に集中して取り組むことができるようになった。
 - ・学力が低い児童の基礎学力が向上した。
- 課題
- ・プリントの採点や整理に指導者の手が取られてしまうので、児童が自主的に課題を選んだり、自己採点したりできるシステムの構築が望まれる。
 - ・下校時刻が遅くなるので、保護者の迎えを必須条件としたため、保護者の都合で参加できない児童がいる。

報告書記入者（ 教頭 ）

からくりボックスを作ろう！LEGOブロックのワニを動かそう！

| | | |
|--|--------------|---|
| 草津市 | 活動名：放課後子ども教室 | 笠縫小学校 学校運営協議会：■有 □無 |
| 主な活動場所：笠縫まちづくりセンター 年間開催日数：2日（各日 2回） 平均参加人数：7人 | | 開始年度：平成30年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5人 |
| ・活動内容：■学習支援 ■体験活動 □芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室の持ち方：□平日放課後実施 □土曜日実施 ■長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 ■行政職員 □元教職員 □地域住民 ■大学生 ■NPO等関係者 ■その他 | | |

■ 活動の概要

- ・小学校1年生と2年生は、ギアの動きを確かめながら、LEGOブロックでからくりボックスを組み立て、「動く」仕組みを考える。
- ・小学校3年生から6年生は、LEGOブロックでワニの組み立てを行い、プログラミング学習環境で動きをプログラミングする。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・プログラミング学習を通じて、論理的思考力や創造性、問題解決能力等の向上を図った。
- ・コロナ禍における工夫として、入退室時の手指の消毒を徹底した。また、座席を余裕のある配置とし、こまめな換気を行った。



【 教室の様子 】

・受講後からくりボックスやプログラミング教材を児童に渡すことで、児童が学んだことを家庭内で共有できるよう配慮した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・スタッフで構成する運営委員会において、本事業の内容について協議を行った。
- ・小学校と児童育成クラブと連携して、対象児童に対し本事業のチラシ配布を行った。
- ・児童育成クラブに通っている児童とそうでない児童が交流できよう座席の配置を工夫した。

■ 他事業との関わり

- ・特にございません。

■ 事業の成果と課題

成果：プログラミング学習を通して、普段面識のない児童同士が交流することができた。

児童がプログラミング学習に興味を持つきっかけとなり、児童の将来の選択肢を増やすことに繋がった。

課題：コロナ禍ということで一回当たりの参加児童数を制限することとなった。児童の交流の幅を広げるためにも、参加を希望する児童が一人でも多く参加できる工夫が必要である。

報告書記入者（市担当者）

放課後のあそびば葉山東ふれあい子ども広場

| | | |
|--|------------------|---|
| 栗東市 | 活動名：葉山東ふれあい子ども広場 | 葉山東小学校 学校運営協議会：□有 ■無 |
| 主な活動場所：葉山東小学校体育館・コミュニティセンター葉山東 年間開催日数：30日（開催ペース：週・月4日） 平均参加人数：26人 | | 開始年度：平成17年度 地域学校協働活動推進員数：0人 平均スタッフ数：12人 |
| ・活動内容：□学習支援 □体験活動 □芸術・文化 ■スポーツ ■その他（クラフト） ・教室の持ち方：□平日放課後 □土曜日 □長期休業日 ■その他（毎週水曜日）但し、学校行事、休校期間を除く ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 ■元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 ■その他 | | |

■ 活動の概要

- ・放課後安心して活動のできる居場所づくり
- ・挨拶（礼儀作法）

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・お楽しみ会を学期終了前に開催、全員でゲームやビデオ（アンパンマン）を観ながら、この後、おやつ食べながら交流。
- ・手指の消毒、体温、マスク着用の徹底をする。
- ・3つの密をさけるために、密閉空間、密集、密接場所を常に意識しながら活動する。



【 お楽しみ会 】

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・上級生が下級生の面倒を見ることが、子どもの成長とともに仲良くでき、お互いに困った時に助け合うことの大切さを学ぶ。

■ 他事業との関わり

- ・葉山東学区ふれあいまつりに参加し、クラフトの皆さんが作った作品を展示し参加する。

■ 事業の成果と課題

- ・学年やクラスの違った子どもたちが地域の方々に寄り添い、ふれあいを深めることの大切さを学ぶことができました。
- ・スタッフの年齢が70歳以上の高齢者となり、もう少し若い方に声かけをしながら募集をする。

報告書記入者（コミセン葉山東 職員）

いつも楽しいみんなの広場「はるたっこ広場」

| | | | |
|--|-------------|--|---|
| 栗東市 | 活動名：はるたっこ広場 | 治田小学校 | 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：治田小学校体育館、コミュニティセンター治田 年間開催日数：15日（開催ペース：週1日） 平均参加人数：16人 | | 開始年度：平成19年度 地域学校協働活動推進員数：0人 平均スタッフ数：6人 | |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他（自由遊び） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

- ・地域の方々にサポータースタッフとしてご協力をいただきながら事業活動を行いました。
- ・高学年の授業により、体育館が使用できない間はコミュニティセンターで宿題に取り組んだりしました。体育館では、ボール遊びやなわとび、バドミントンなど軽スポーツを中心に自由遊びをしました。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・お楽しみ会を学期終了前に開催しました。
- ・手指の消毒、体温、マスク着用の徹底をしました。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校には参加児童への連絡調整等でご協力をいただいています。

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・自由遊びを通じて、子ども達は楽しく放課後を過ごすことができました。
- ・サポータースタッフとして事業に関わってくださっている地域の方と、子ども達が一緒に活動することにより、地域住民と子ども達の交流を深めることができました。
- ・スタッフの高齢化やスタッフの人数不足が大きな課題となっています。



【 自由遊び 】

報告書記入者（市担当）

新しいことにどんどんチャレンジ「チャレンジはるひがっこ」

| | | | |
|---|-----------------|--|---|
| 栗東市 | 活動名：チャレンジはるひがっこ | 治田東小学校 | 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：治田東小学校体育館 年間開催日数：21日（開催ペース：週1日） 平均参加人数：16人 | | 開始年度：平成19年度 地域学校協働活動推進員数：0人 平均スタッフ数：7人 | |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

- ・地域の方々にサポータースタッフとしてご協力をいただきながら事業活動を行いました。
- ・子ども達の自主性に任せた自由遊びを基本とし、なわとびやボール遊び、バドミントン、折り紙、お絵かきなどやりたいことができるようにしました。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・10月ポッチャ遊び、11月クリスマスツリーの飾り付け、12月クリスマス会、2月節分豆まきと季節に応じた体験活動を実施しました。
- ・手指の消毒、体温、マスク着用の徹底をしました。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校には参加児童への連絡調整等でご協力いただいています。

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・自由遊びや、季節に応じた体験活動を通じて、子ども達は楽しく放課後を過ごすことができました。
- ・サポータースタッフとして事業に関わってくださっている地域の方と、子ども達が一緒に活動することにより、地域住民と子ども達の交流を深めることができました。
- ・スタッフの高齢化やスタッフの人数不足が大きな課題となっています。



【 クリスマスツリーの飾り付け 】

報告書記入者（市担当）

地域と学校が連携しなかもづくりと人権意識を高めるのびのび広場

| | | |
|---|----------------|--|
| 栗東市 | 活動名： 治田西のびのび広場 | 治田西小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：治田西小学校 年間開催日数：19日（開催ペース：月1～2日） 平均参加人数：22人 ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他（平和学習など） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | 開始年度：平成21年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：8人 |

■ 活動の概要

・地域と学校が連携し、互いに助け合い、励まし合う活動を通して、人権意識を高め差別をなくしていこうとする態度の育成や連帯意識の高揚を図り、地域でのなかもづくりを進めてきた。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

・人権学習、集団遊び、創作活動、スポーツ活動など毎回内容を変えながら、様々なジャンルの活動を行った。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・学校教員も参画して、地域のボランティアの方とともに活動を運営。

■ 他事業との関わり

・地域のグランドゴルフクラブとの連携、本校の外国語活動指導助手による国際理解教育、本校の講師による障がい者理解教育。

■ 事業の成果と課題

・参加希望人数は22人である。軽スポーツや創作活動、人権学習など様々な体験活動を通じて、子どもたちは楽しく過ごし、異学年同士の子どもの交流もでき、仲間意識が育ちつつある。サポーターとして事業に関わっていただいている地域の方々や、地域の様々な団体の方々と一緒に活動することにより、地域の方々と子どもたちとの交流を深めることができた。



【国際理解教育】

報告書記入者（ 教諭 ）

いつも楽しいわくわく活動「大宝わくわくタイム」

| | | |
|---|----------------|---|
| 栗東市 | 活動名： 大宝わくわくタイム | 大宝小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：大宝小学校体育館 年間開催日数：1日 平均参加人数：6人 ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | 開始年度：平成19年度 地域学校協働活動推進員数：0人 平均スタッフ数：9人 |

■ 活動の概要

・地域の方々にサポータースタッフとしてご協力をいただき事業活動を行いました。
 ・今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により毎週の活動は中止し、次年度の参加者募集のアピールとして実施しました。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・家族への感謝を伝える内容の絵はがきを作りました。
 ・手指の消毒、体温、マスク着用の徹底をしました。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・学校には参加児童への連絡調整等でご協力をいただいています。

■ 他事業との関わり

・特になし

■ 事業の成果と課題

・絵はがき作りを通じて、子ども達は楽しく放課後を過ごすことができました。
 ・サポータースタッフとして事業に関わってくださっている地域の方と、子ども達が一緒に活動することにより、地域住民と子ども達の交流を深めることができました。
 ・スタッフの高齢化やスタッフの人数不足が大きな課題となっています



【絵はがき作り】

報告書記入者（ 市担当 ）

明るく元気に太陽のように「さんさん・キッズ」

| | | | |
|---|--------------|---|---|
| 栗東市 | 活動名：さんさん・キッズ | 大宝東小学校 | 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：大宝東小学校体育館 年間開催日数：20日（開催ペース：週1日） 平均参加人数：19人 | | 開始年度：平成19年度 地域学校協働活動推進員数：0人 平均スタッフ数：13人 | |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

- ・地域の方々にサポータースタッフとしてご協力いただきながら事業活動を行いました。
- ・子ども達の自主性に任せた自由遊びを基本とし、なわとびやボール遊び、パドミントン、折り紙、お絵かきなどやりたいことができるようにしました。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・9月ペットボトル絵付け・人形作り、10月ハロウィン帽子作り、11月ポッチャ、12月スノードーム作り、2月写し絵と季節に応じた体験活動を実施しました。
- ・手指の消毒、体温、マスク着用の徹底をしました。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校には参加児童への連絡調整等でご協力いただいています。

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・自由遊びや、季節に応じた体験活動を通じて、子ども達は楽しく放課後を過ごすことができました。
- ・サポータースタッフとして事業に関わってくださっている地域の方と、子ども達が一緒に活動することにより、地域住民と子ども達の交流を深めることができました。
- ・スタッフの高齢化やスタッフの人数不足が大きな課題となっています。



【 自由遊び 】

報告書記入者（市担当）

まず一度やってみよう。いろいろなことを体験して、初めて分かることがいっぱいある！

| | | | |
|--|--------------------|--|---|
| 野洲市 | 活動名：野洲学区わくわく子どもクラブ | 野洲小学校 | 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：コミュニティセンターやす 年間開催日数：60日（開催ペース：週・月1日） 平均参加人数：15人 | | 開始年度：平成18年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：3人 | |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | | |

■ 活動の概要

いけ花教室・絵手紙教室・親子クッキング・日本舞踊や茶道教室など学校での基礎的な学習の他に、派生的に子どもたちがやって見たいと思う体験学習を主体的にテーマに掲げ、子どもの興味を引き付け、参加意欲を高めることをわらっている。地元のお店に協力いただき材料の購入をはじめ、職人さんの出前講座で手作り体験もやっている。座学だけでなく「季節に合わせて楽しくお部屋を飾ろう！」と、手・身体を使って体験・学習することに重きをおいて進めている。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

学年ごとではなく、全学年同時に同じ内容の課題に取り組んで、協力しあい、見習いながら、それぞれの共同体験学習に取り組んで、成果を上げている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

月に1回土曜日の午前中に開催しており、学校の放課後ではないため、直接的な関わりはない。しかし、定期開催なので、生活のリズム形成に関わっていると思われる。

■ 他事業との関わり

例年、開講式は5月にすべての参加者及び保護者も交えて、文化小劇場にて開講式を開催、これから1年一緒にやろうという気持ちを盛り上げて連帯感を築いている。

■ 事業の成果と課題

長年にわたり「子どもクラブ」を開催し、同じ子が1年生から6年生卒業まで継続して参加している。最初はおぼつかない様子だったが、卒業するころには立派に体得し、家庭においても成果を発揮していることが想像されて非常に喜ばしい。



【 わくわく子どもクラブ茶道 】

報告書記入者（コミュニティセンターやす事務局）

新しいことにチャレンジしてみよう。仲間と一緒に楽しもう。「楽しいクラブ活動」

| | | |
|---|----------------|---|
| 野洲市 | 活動名：三上楽しいクラブ活動 | 三上小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：コミュニティセンターみかみ 年間開催日数：39日（開催ペース：月1日） 平均参加人数：6人（3～20人） | | 開始年度：平成14年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：1.5人 |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他（日曜、祝日） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

生け花、茶道、将棋、フラメンコ、ロボットプログラミング教室
 （5月～3月まで月1回）、かけっこ教室（8月～9月に3回開催）

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・昨年と同様、体調チェック（体温等）シートを作成し、毎回提出してもらう。
- ・消毒、マスク着用、距離を置いての活動、参加人数の制限を設けた。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校の現状、活動内容を確認して参考にしている。

■ 他事業との関わり

- ・コミュニティセンターで開催した悠紀まつりに生け花を出展、またステージ発表にフラメンコが出演し、地域の方々や保護者の方に成果をみってもらう機会を作っている。

■ 事業の成果と課題

- ・今年度は人数制限をもうけながらであるが、茶道を再開することができた。
- ・新しくロボットプログラミング教室を高学年を対象に始めた。また、今までは月1回の定期開催をベースに行ってきたが、期間限定の「かけっこ教室」を開催し、初の試みであったが参加した子どもたちに盛況であった。
- ・新しいサポーターがなかなか見つからない状況は続いているが、単発の活動であればできる可能性もあると考える。



【 かけっこ教室 】

報告書記入者（三上地域教育推進委員会事務局）

自然に触れ、人に触れ、さまざまな体験を通して健やかな成長を育む

| | | |
|--|--------------------|---|
| 野洲市 | 活動名：篠原地域子ども教室運営協議会 | 篠原小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：コミュニティセンターしのはら 年間開催日数：29日（開催ペース：週・月2～3日） 平均参加人数：10人 | | 開始年度：平成17年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：2人 |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・青少年の心地よい居場所づくり、体験の場の推進・充実を図り創造性と自主性に富んだ健全な成長を願う。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・料理教室では作った料理やケーキを持ち帰ることにした。
- ・いくつかの工作教室やフラワーアレンジメント教室では、机一つに一人を定員とし、2部制にするなど工夫した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校を通じて、事業募集のチラシを配布していただいた。

■ 他事業との関わり

- ・文化祭にフラワーアレンジメント教室、手編み教室、食品サンプル作り教室、レジン工作教室に参加の児童の作品を展示した。

■ 事業の成果と課題

- ・持続している教室は児童の習熟度を考え、2部制にすることで、スムーズな進行ができた。
- ・少ない児童数の中で、偏りなく参加してもらえ工夫を凝らすことが課題である。



【 フラワーアレンジメント教室 】

報告書記入者（篠原地域子ども教室運営協議会事務局）

いろんなことにチャレンジしよう!! 「ぎょう子ども体験教室」

| | | |
|---|------------------|--|
| 野洲市 | 活動名 : ぎょう子ども体験教室 | 祇王小学校 学校運営協議会 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: 祇王小学校グラウンド・篠原小学校グラウンド・永原御殿跡 | | 開始年度: 平成17年度 |
| 年間開催日数: 45日 | | 地域学校協働活動推進員数: 1人(兼務1人) |
| 平均参加人数: 10名 | | 平均スタッフ数: 8名 |
| ・活動内容: <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他() ・教室の持ち方: <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他(毎週土日) ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・サッカークラブと永原御殿跡発掘体験を企画した。
- ・サッカークラブは、毎週土曜日に開催。
- ・永原御殿跡発掘体験は、夏休みの企画で4日間の日程で開催した。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫(コロナ禍における工夫・対応等)

- ・体調の確認と体温チェック、マスクの着用を徹底し、密にならないよう参加日を複数回設けた。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校や地域と、企画や募集を連携している。

■ 他事業との関わり

- ・なるべく多くの子どもたちに参加してもらえるよう日程・内容の調整をしている。

■ 事業の成果と課題

- ・地域の人と交流することで、子どもたち自ら地域の大切さを学んでくれている。



【永原御殿跡調査発掘体験】

報告書記入者(コミュニティセンターぎょう事務局)

いろんな活動を通じてみんなと触れ合う「北野っ子フレンドリークラブ」

| | | |
|--|---------------------|--|
| 野洲市 | 活動名 : 北野っ子フレンドリークラブ | 北野小学校 学校運営協議会 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: コミュニティセンターきたの | | 開始年度: 平成8年度 |
| 年間開催日数: 20日 | | 地域学校協働活動推進員数: 1人 |
| 平均参加人数: 25人 | | 平均スタッフ数: 5人 |
| ・活動内容: <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他() ・教室の持ち方: <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他() ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・青少年育成会が中心となり、土曜日に2時間各種活動を行っている。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫(コロナ禍における工夫・対応等)

- ・マスク着用、体調確認、体温チェック等を徹底し、密を避けるため可能な限り大ホールや研修室など大きな部屋で実施した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・小学校を通じてチラシを配布し、卓球教室等の屋内スポーツは小学校の体育館を利用している。

■ 他事業との関わり

- ・コミセンきたの夏まつりで作品展示等を行っている。

■ 事業の成果と課題

- ・地域の指導者と交流する中で、多くの子どもたちが成長している。ただ、指導者やスタッフの確保に苦慮している。



【料理教室】

報告書記入者(コミュニティセンターきたの事務局)

体験は心と体の栄養だ！さあ元気になろう！

| | | |
|---|---------------------|---|
| 野洲市 | 活動名：中主地域子ども教室（中里学区） | 中主小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：コミュニティセンターなかさと 年間開催日数：20日（開催ペース：月2日） 平均参加人数：10人 | | 開始年度：平成18年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：2人 |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

茶道クラブ、手芸クラブ、各月1回、年間10回を小学生以上対象で行っている。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

【茶道クラブ】お茶菓子を個包装の物にし、茶道具も使いまわさないようにしている。

【手芸クラブ】各々小さくても作品作りの達成感や喜びを味わってもらうようにしている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

小学校を通じてチラシ（申込用紙）を配布している。

■ 他事業との関わり

学校行事と子ども教室事業の日程調整を行い、参加しやすい環境づくりに努めている。

■ 事業の成果と課題

〔課題〕・子ども達の習熟度にバラツキがあるので、少数の指導者で教えるのが難しい。

・子どもたちの集中力を持続させる工夫が必要である。

〔成果〕・集中力の持続性や達成感を得られ、そのことが学習意欲の高揚に結び付く一助となっていると考えられる。



【手芸クラブの様子】

報告書記入者（中主地域子ども教室運営協議会事務局／中里学区）

仲良く楽しくみんなでチャレンジ！心豊かな中主っ子

| | | |
|--|---------------------|---|
| 野洲市 | 活動名：中主地域子ども教室（兵主学区） | 中主小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：コミュニティセンターひょうず 年間開催日数：12日（開催ペース：月1日） 平均参加人数：10人 | | 開始年度：平成18年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：2人 |
| ・活動内容： <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

学区の小学生を対象にコミュニティセンター職員が事業の計画・実施をしている。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

今年度も前半は新型コロナウイルス感染拡大により事業の延期・中止を強いられましたが、後半からは人数制限や換気・消毒などに配慮しつつ活動している。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

小学校の行事と重ならないように連携をとり、小学校を通じて募集チラシを子どもたちに配布している。

■ 他事業との関わり

コミュニティセンター主催の収穫祭において、茶道クラブの生徒にお抹茶コーナーの手伝いをしてもらっている。

■ 事業の成果と課題

年間の回数としては少ないが、遊びや体験の中で子どもたちは作法を学ぶと共に仲間を思いやる心や協調性を身に付けていっているように感じる。

また、のびのびと過ごすことが出来る居場所作りにもなっているようである。



【フラワー教室・寄せ植え】

報告書記入者（中主地域子ども教室事務局／兵主学区）

みんなでわいわいがやがや、楽しくにほんごのしゅくだいをしよう

| | | |
|---|-------------|---|
| 東近江市 | 活動名：マナビーみその | 御園小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：御園コミュニティセンター 年間開催日数：2日（開催ペース：週1日） 平均参加人数：6人 | | 開始年度：令和4年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

御園小学校に通う、日本語を母語としない親をもつ児童を対象にした長期休業中における日本語及び学習支援を行う。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

地域の方（元教職員等）の協力を得て日本語が十分でない児童にゲームも取り入れ交流しながら少人数で日本語や学習支援を行う。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

担任やS Wなど関係職員も参加して共通認識の上で連携して支援を行う。

■ 他事業との関わり

校区内で実施されるまち協等のイベントへの参加を促すために担任を通じて関係するチラシを配布している。

■ 事業の成果と課題

日本語学習や長期休業中の学習課題に取り組む児童に個別に丁寧寄り添って支援をすることで、次学期に向けて学習意欲の動機づけとなっている。また地域住民の交流の機会にもなっている。



【日本語・学習支援「マナビーみその」】

報告書記入者（地域学校協働活動推進員）

わかった！できた！～地域の人々と学ぶ学習会～

| | | |
|--|--------------|---|
| 東近江市 | 活動名：みなみっこ学習会 | 八日市南小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：南部コミュニティセンター 年間開催日数：8日（夏休み4日、冬休み2日・春休み2日） 平均参加人数：13～20人 | | 開始年度：平成26年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5～10人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

・長期休業中の宿題や課題等の支援を通じて、学習習慣を身につける。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・会場：学年によって会場を分ける。児童の間隔をあける。換気等。
 参加者：マスクの着用をお願い。事前の検温と記録の持参。会場での手指消毒。
 学習支援ボランティア：フェイスシールドの用意。検温、体調確認。（高校生ボランティアは、保護者の了承を得て参加）
 ・地域学校協働本部事業として学校と連携して事業をすすめている。学習会へ学校の先生が来てくださった際は、子どもたちの意欲が高まったように思える。必要に応じて学校と連絡調整し児童に応じた対応を行うことも考えたい。



【学習会の様子】

■ 他事業との関わり

・南部地区まちづくり協議会（学ぶと遊びのまち部会）の事業として共同で学習会を行っている。ボランティアの募集だけでなく交流活動の用品類や学生ボランティアへの謝礼などに支援いただいている。

■ 事業の成果と課題

・参加した子どもたちは、支援者に質問して考えたり参加した子ども同士で教え合ったりして意欲的に活動できている。
 ・子ども達の学習支援の受け皿として、地域児童の見守りを行えた。
 ・地域や学校のコロナウイルス感染状況等を踏まえて連絡や調整が必要となるため、実施判断が難しいことがある。
 ・学習会が必要な児童への参加の働きかけができるといいが具体的な対応はできていない。交流会的な内容も合わせて実施できるように考えていきたい。

報告書記入者（地域学校協働活動推進員）

地域・学校・家庭が手を携えて支えあう学習会「2022夏休み宿題お助け会」

| | | |
|--|------------------|---|
| 東近江市 | 活動名：八日市キッズ夏休み学習会 | 箕作小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：八日市コミュニティセンター 年間開催日数：4日 平均参加人数：4人 | | 開始年度：平成29年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・地域の児童の夏休み宿題を、地域ボランティアが支援する。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・学習の合間に「読み語り」や「レクレーション」「クイズ」「ラジオ体操」「音楽鑑賞」などを取り入れて、学習活動にメリハリをつける。
- ・高校生ボランティアが子どもたちに関わり、元教員が高校生をサポートする。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・主催団体から、年に数回、校長に活動報告をして指導助言を受ける。

■ 事業の成果と課題

- ・地域学校協働活動（放課後子ども教室）にかかる活動として「夏休み宿題お助け会」を4日間実施できた。
- ・高校生ボランティアが多数応募してくれた割に、参加者が少なかった。（本年度はコロナ禍での再開にあたり、全児童への周知は避け、コミセンだよりの案内に止めた。）
- ・送迎の負担があり、遠方の子どもの参加が難しかった。

報告書記入者（ 地域学校協働活動推進員・教頭 ）



【 ギター演奏に合わせて 】

地域で学び、地域で育つ「市原っ子」の明るく楽しい共同学習の場

| | | |
|---|--------------------|---|
| 東近江市 | 活動名：放課後子ども教室「まなびい」 | 市原小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：図書室、コンピュータ室 年間開催日数：13日（開催ペース：月1日） 平均参加人数：20人 | | 開始年度：平成25年度 地域学校協働活動推進員数：3人 平均スタッフ数：4人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他（コンピュータを活用した自主学習eライブラリ、初めてのプログラミング） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・1年生～3年生は前半16:00～17:00 保護者送迎
- ・4年生～6年生は後半17:00～18:00 保護者送迎
- ・30分間は図書室で自学・共同学習、30分はコンピュータ室で「eライブラリ」または上学年は「プログラミング」学習

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・『まなびい ふりかえりカード』に「今日のめあて」を記入して学習に取り組む。
- ・終了時、児童は「まなびいふりかえりカード」に成果などを記入している。
- ・児童が主体であることを決めている。支援者は必要な時に寄り添うのみ。
- ・eライブラリでの学習を個々に積み上げている。
- ・令和2年度から「初めてのプログラミング」を上学年でおこなっている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・要請はしていない。一般教員は適宜自由に児童の様子を見に来る形。
- ・管理職・事務職員がPCの準備、受付を手伝い、後始末、施錠などの管理は管理職・事務職員。

■ 他事業との関わり

- ・特に無し

■ 事業の成果と課題

- ・「まなびい」の日を楽しみにしており、参加申し込みを継続するなど、リピーターが多い。
- ・児童は「小学校（図書室）は学びの場」と認識しているので、主体的に学習を行っている。
- ・担当している人への挨拶、靴を並べて脱ぐなどのマナーが育ってきた。

報告書記入者（ 市原小学校地域学校協働本部長 ）



【まなびい：上学年プログラミング】

みんなでがんばる、楽しいわくわく「夏休み勉強会」

| | | |
|---|----------------|--|
| 東近江市 | 活動名：わくわく夏休み勉強会 | 五個荘小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：五個荘コミュニティセンター | | 開始年度：令和3年度 |
| 年間開催日数：3日（開催ペース：不定期） | | 地域学校協働活動推進員数：2人 |
| 平均参加人数：10人 | | 平均スタッフ数：8人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他（レクリエーション） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

・子どもたちの学習の場や地域の大人と子どもとの交流の場をつくり出すことを目的として、開催。五個荘地区内在住・在学の小学校1年生から6年生を対象に募集した。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・高校生や大学生によるレクリエーション、塾講師や元教師による辞書の引き方（英語等）の内容を取り入れ、定期的に休憩を入れながらスケジュールを立てた。
- ・早く課題が終わった子どもには、読書や折り紙などを用意して、静かに過ごすことができるように工夫した。
- ・琵琶湖博物館・大津科学館への館外研修を一日実施した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・学校とコミュニティセンターが連携し、各学年のドリルを学習教材として準備した。

■ 他事業との関わり

・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・地域の方々と子どもたちとの交流ができた。
- ・各学年のドリルの解答を学校が準備しておいたことで、その場で課題の採点ができた。
- ・実施前に学校の職員と地域の方々とが打合せを行い、1日でも学校職員が協力できると、さらに子どもたちへの指導がスムーズに行くように思う。



【 地域の方と工作 】

報告書記入者（ 地域連携担当者教職員 ）

夏休み宿題教室

| | | |
|--|-------------|---|
| 東近江市 | 活動名：夏休み宿題教室 | 湖東第二小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：湖東第二小学校 多目的室 | | 開始年度：平成20年度 |
| 年間開催日数：3日（開催ペース：週3日） | | 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） |
| 平均参加人数：20人 | | 平均スタッフ数：7人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

長期休業中の学習支援

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・ボランティアの方には、手指消毒、検温等を協力いただき、少人数の学習グループにし、接触が密にならないように教室を分けた。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・担任や関係職員もできるだけ参加し、指導のポイントなどを共通理解しながら学習支援を行う。

■ 事業の成果と課題

・子どもに直接かかわっていただくことで、安心感と学習意欲が高まっており、保護者の喜ぶ声も聞かれた。



【 夏休み宿題教室 】

報告書記入者（ 教頭 ）

外国にルーツを持つ子どもの居場所づくり

| | | |
|--|---------------|--|
| 東近江市 | 活動名：東近江アミーゴ教室 | 市内小中学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：東近江市福祉センター ハートピア 年間開催日数：36日（開催ペース：毎週土曜日） 平均参加人数：8人 | | 開始年度：平成23年度 地域学校協働活動推進員数：1人（統括CO） 平均スタッフ数：7人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

- ・毎週土曜日、午後2時から午後4時
- ・市内外国にルーツを持つ児童生徒の学習支援
- ・国語科、算数科等を中心とした宿題の学習支援

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

- ・参加者それぞれの課題に応じた個別教科学習の実施
- ・コロナ対策として、マスクの着用、手指消毒、机の消毒、部屋の換気を実施

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・学校からの宿題の支援

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

- ・個々の課題に応じた学習支援をすることで、課題克服の成果が感じられる。
- ・参加した子どもたちにつながりが生まれ、よい居場所となっている。



【 学習支援の様子 】

報告書記入者（ 生涯学習課 指導主事 ）

“わかる・できる・楽しい”を実感する子どもの育成を目指す「日野小てらこや」

| | | |
|---|-----------------------------|---|
| 日野町 | 活動名：日野小チャレンジ教室 (日野小てらこや) | 日野小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：少人数教室 年間開催日数：45日（開催ペース：週3日） 平均参加人数：15人 | | 開始年度：平成29年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：4人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

今年度は10月から開始した。算数について、学習の土台となる計算等の復習のための補充プリントに取り組んだ。夏季休業期間中は夏休みの宿題教室を開催した。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

補充プリントを多数用意し、児童の実態に合わせて取り組めるよう工夫した。参加児童数を少数とし、個別指導が充実できるようにすることや、隣との間隔を十分確保して感染予防にも配慮した。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

学校から、対象学年全員にチャレンジ教室への参加の文書で呼びかけをした。個別懇談時には、担任からも保護者に声かけをして学力補充の機会として周知をした。

■ 他事業との関わり

- ・特になし

■ 事業の成果と課題

(成果) 少人数指導で、毎回、集中して学習に取り組む児童の姿が見られた。学習問題に児童がつまづいている姿を素早く指導員がつかみ、個別指導を行い、「わかった。」「次はできる。」とつぶやき、自信を高める姿が見られた。

(課題) 今年度は4年生以上を対象に事業を行なった。対象学年を拡大してほしいとの声が保護者からもあり、実施方法、回数、参加方法を検討していく必要がある。



【 集中して学習する児童の様子 】

報告書記入者（ 教頭 ）

放課後にじっくり ゆっくり 勉強タイム！ 放課後チャレンジ教室

| | | |
|--|----------------|--|
| 日野町 | 活動名：放課後チャレンジ教室 | 西大路小学校 学校運営協議会：■有 □無 |
| 主な活動場所：図書室、2年教室、3年教室 年間開催日数：20日（開催ペース：週・月4日） 平均参加人数：10人 | | 開始年度：平成29年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：3人 |
| ・活動内容：■学習支援 □体験活動 □芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室の持ち方：■平日放課後実施 □土曜日実施 □長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 ■大学生 □NPO等関係者 □その他 | | |

■ 活動の概要

・学習に支援が必要な児童（2～6年対象）を中心に、放課後、国・算のプリントを行う。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・学習したプリントは、各自のファイルにとじ、学習の成果を残していく。
 ・前半（2年生または3年生）、後半（4～6年生）の二部制とし、1回の受講人数を5名にして実施している。
 ・2年教室、3年教室と図書室を利用し、一人一人が広いスペースを確保することと、終了後には消毒・換気を徹底している。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・出席カードを作り、学習前には確認する。
 ・学童に行く子どもは、この学習を終えてから学童に向かう。

■ 他事業との関わり

なし

■ 事業の成果と課題

〈成果〉少人数での学習なので、個々のつまづきが分かり、それに応じた学習をすることができた。

〈課題〉申し込み時点で、「意欲をもって参加する」が条件であるが、十分に徹底できているとは言えず、力を発揮しきれていない児童もあった。受講説明の際に十分な説明が必要であると考えられる。



【放課後チャレンジ教室の様子】

報告書記入者（教頭）

「なんびが好き」 ～地域の学び場づくり～

| | | |
|--|--------------------|--|
| 日野町 | 活動名：書道教室・科学教室・茶道教室 | 南比都佐小学校 学校運営協議会：□有 ■無 |
| 主な活動場所：南比都佐公民館 年間開催日数：約60日（開催ペース：月2書道・茶道 月1科学） 平均参加人数：21人（書道） 8人（科学） 7人（茶道） | | 開始年度：平成29年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：2人（書道・茶道） 1人（科学） |
| ・活動内容：■学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室の持ち方：■平日放課後実施 ■土曜日実施 □長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他 | | |

■ 活動の概要

・硬筆、毛筆の書き方の基礎を習得する。（書道教室）
 ・様々な実験を通して、科学の楽しさを味わう。（科学教室）
 ・茶席の基本作法を学ぶ。（茶道教室）

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

・書道教室では、毎月の作品を公民館ロビーに常時展示し、地域の方に見ていただいている。
 ・各教室とも、検温や手指消毒等基本的な感染症対策に加え、密にならないよう、広いホールや部屋で実施している。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・11月に実施した「南比コミュニティ・デイ」では、茶道教室の講師が“師匠”となり、茶道の体験講座を実施した。

■ 他事業との関わり

・秋の文化祭に書道作品を出品したり、茶席を開いたりしている。

■ 事業の成果と課題

・全校の1/4以上の児童が参加しており、中には複数の教室に参加している児童もいる。学校では十分できない学びや体験を楽しみに参加しており、活動が定着してきている。
 ・地域の方が講師となって下さっており、地域の良き学びの場であるとともに、学校と地域をつなぐ場の一つともなっている。



【地域の方に教わる茶道教室】

報告書記入者（教頭）

「分かった」「できた」を増やし、子どもたちの学習意欲を引き出す

| | | |
|--|----------------|--|
| 日野町 | 活動名 : 放課後必佐寺子屋 | 必佐小学校 学校運営協議会 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: 学習室 年間開催日数: 10日 (開催ペース: 週1日) 平均参加人数: 5人 ・活動内容: <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他 () ・教室の持ち方 : <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他 () ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | 開始年度: 平成29年度 地域学校協働活動推進員数: 0人 平均スタッフ数: 3人 |

■ 活動の概要

3～5年生の児童を対象とした補充学習

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫 (コロナ禍における工夫・対応等)

教科は算数、対象学年を3～5年生に限定する。四則計算を中心に授業内容の理解の不十分な部分の補充を行う。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

参加児童は授業終了後、下校せずに放課後15:35～16:20に学習室で学習する。下校は保護者の迎えを基本とする。

■ 他事業との関わり

特になし

■ 事業の成果と課題

放課後教室を実施したい時間帯での指導者の確保が難しい。参加児童を増やしたいが、十分な指導体制を組めないため、必要と思われるすべての児童の参加は難しい。

報告書記入者 (教頭)



【 個別対応ができる学習室 】

子どもたちの算数学習意欲を向上させ学習習慣の確立を図る取組

| | | |
|--|-----------------|--|
| 日野町 | 活動名 : 放課後学習補充教室 | 桜谷小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所: 学習室 年間開催日数: 14日 (開催ペース: 週・月1、2日) 平均参加人数: 12人 ・活動内容: <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他 () ・教室の持ち方 : <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他 () ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | 開始年度: 平成29年度 地域学校協働活動推進員数: 1人 (兼務1人) 平均スタッフ数: 3～4人 |

■ 活動の概要

算数科の学習意欲の向上と学習習慣の定着を目標に、夏休み中に4回、1学期の復習を中心に実施する「放課後学習夏休み版」(4回)と基礎的な学習の積み上げに重点を置き、学習意欲の向上を図る「放課後基礎補充学習」(10回)を実施した。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫 (コロナ禍における工夫・対応等)

2学期以降は、コロナのステージが下がったので、フェイスシールドは外しているが、児童が入れ替わる際の机のアルコール消毒と窓を開放して実施している。児童1、2人に対して1人の指導者がつき、丁寧に理解できるまで教えている。

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

学校側は管理職または児童の担任が指導者ととともに必ず参加している。参加する児童に必要な課題内容を担任から聞き、克服できるような学習プリントを用意して学習を進めている。放課後児童クラブに入っている児童は学習後放課後児童クラブに戻るといった体制で行っている。

■ 他事業との関わり

なし

■ 事業の成果と課題

丁寧な見取りと指導をしていただけたので、どの子も安心して楽しく学習することができている。授業でわからなかったところを放課後学習補充の先生に質問して教えてもらっている子もいた。今回は基礎的な学力補充に重点を置いて進めてきたが、さらに発展して学びたい児童に対しても放課後補充教室が必要であるかを子どもからの希望を聞きながら検討をしていきたい。

報告書記入者 (教頭)



【 放課後学習補充教室の様子 】

学びも遊びも充実した学びっこタイム（放課後子ども教室）

| | | |
|--|--------------|---|
| 多賀町 | 活動名： 学びっこタイム | 大滝小学校 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 主な活動場所：大滝小学校 年間開催日数：約60日（開催ペース：週2日） 平均参加人数：16人（1・2年生全員） | | 開始年度：平成28年度 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：指導者2人、ボランティア1～2人 |
| ・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 | | |

■ 活動の概要

低学年児童の下校時の安全確保、学習時間の確保、地域住民とのふれあいを目的に、大滝小学校と連携して、年間約60日間、毎週木曜日・金曜日に実施している。

■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫（コロナ禍における工夫・対応等）

木曜日は宿題ののち、キーホルダー作りや昔遊び等を、金曜日は英語、地域サークル等によるゲームやバランスボール、読み聞かせ（本に関するゲーム）などを実施している。工作では、多賀町産の木材の端材を譲り受け活用している。ボランティアにはローテーションにより様々な活動に関わっていただいている。また、児童に月間予定を事前に配布し活動に興味を持たせるようにしている。ボール遊びなどの外遊びを定期的に実施し、宿題時に交互の座席を工夫した。



【 宿題のあと、おりがみで作品作り 】

■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

「学びっこタイム」は多賀町教育委員会を中心にした活動であるが、担任の先生方が業務の合間に児童のようすを見に来てくださり一緒に活動されることも多い。多彩な活動内容にも注目してくださっている。放課後児童クラブとの関わりは特にない。

■ 事業の成果と課題

児童は毎回楽しみに参加しており、保護者も事業の継続を希望されている。昔遊びを多く取り入れ、地域の方から学べるようにした。また、ボール遊びを定期的に実施したことで、ボール投げが苦手な児童も少しずつ上達してきた。ボランティアの方からは「自分も勉強です」など良い感想が聞かれ、ほぼ欠席なく参加されている。ボランティアの拡大を図り、事業内容を充実させるため、地域住民やサークル等にも広く募集していく。

報告書記入者（ 地域コーディネーター ）

放課後児童クラブの現状

令和4年5月1日現在

1 放課後児童クラブ数実施状況

(1) 小学校の状況

| | | | |
|-------------|---------|-------|---------|
| 小学校区数 | 218か所 | 児童数 | 78,734人 |
| 小学校1～3年生の総数 | 38,544人 | *4～6年 | 40,190人 |

(2) 放課後児童クラブの概況

| 設置・運営主体別クラブ数 | 公立公営 | 公立民営 | 民立民営 | 合計 |
|--------------|------|------|------|-----|
| | 75 | 160 | 104 | 339 |

(3) 放課後児童クラブの状況

| 調査項目 | 公立公営 | 公立民営 | 民立民営 | 合計 |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|----------------|
| 実施場所別児童数 | | | | |
| 児童館・児童センター | 1 | 2 | 5 | 8 |
| 学校の余裕教室 | 35 | 24 | 0 | 59 |
| 学校敷地内専用施設 | 23 | 62 | 0 | 85 |
| 公有地専用施設 | 13 | 55 | 0 | 68 |
| 民有地専用施設 | 2 | 0 | 22 | 24 |
| 民家・アパート | 0 | 0 | 8 | 8 |
| 公的施設利用 | 1 | 12 | 10 | 23 |
| 団地集会室 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 保育所 | 0 | 1 | 6 | 7 |
| 幼稚園 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 認定こども園 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 空き店舗 | 0 | 2 | 49 | 51 |
| その他 | 0 | 1 | 3 | 4 |
| 合計 | 75 | 160 | 104 | 339 |
| 登録児童数別児童数 | | | | |
| 10人以下 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 11人～20人 | 1 | 4 | 12 | 17 |
| 21人～30人 | 13 | 43 | 38 | 94 |
| 31人～70人 | 24 | 68 | 42 | 134 |
| 71人以上 | 37 | 45 | 8 | 90 |
| 合計 | 75 | 160 | 104 | 339 |
| 障害児受入数別児童数 | | | | |
| 受入なし | 10 | 14 | 37 | 61 |
| 1人 | 13 | 18 | 23 | 54 |
| 2人 | 12 | 25 | 24 | 61 |
| 3人 | 10 | 28 | 7 | 45 |
| 4人以上 | 30 | 75 | 13 | 118 |
| 合計 | 75 | 160 | 104 | 339 |
| 平日の終了時刻別児童数 | | | | |
| 17:01～17:30 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 17:31～18:00 | 15 | 0 | 0 | 15 |
| 18:01～18:30 | 20 | 39 | 10 | 69 |
| 18:31～19:00 | 39 | 118 | 51 | 208 |
| 19:01～20:00 | 0 | 2 | 41 | 43 |
| 20:01～21:00 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 21:01～22:00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 75 | 160 | 104 | 339 |
| 休日の開館状況別児童数 | | | | |
| 土曜日(毎週実施以外) | 55 (6) | 48 (88) | 51 (43) | 154 (137) |
| 日曜・祝日 | 0 | 25 | 2 | 27 |
| 長期休暇 | 75 | 153 | 102 | 330 |
| 学年別児童数 | | | | |
| 小学校1年生(障害児) | 1,822 (96) | 2,735 (136) | 1,146 (44) | 5,703 (276) |
| 小学校2年生(障害児) | 1,621 (71) | 2,392 (156) | 1,032 (29) | 5,045 (256) |
| 小学校3年生(障害児) | 1,347 (72) | 1,932 (166) | 885 (48) | 4,164 (286) |
| 小学校4年生(障害児) | 820 (19) | 1,345 (126) | 620 (28) | 2,785 (173) |
| 小学校5年生(障害児) | 416 (19) | 750 (81) | 287 (18) | 1,453 (118) |
| 小学校6年生(障害児) | 182 (9) | 412 (47) | 161 (12) | 755 (68) |
| その他(障害児) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |
| 合計(障害児) | 6,208 (286) | 9,566 (712) | 4,131 (179) | 19,905 (1,177) |
| 学年別利用(登録)できなかった児童数 | | | | |
| 小学校1年生(障害児) | | | | 13 (0) |
| 小学校2年生(障害児) | | | | 6 (0) |
| 小学校3年生(障害児) | | | | 3 (0) |
| 小学校4年生(障害児) | | | | 6 (0) |
| 小学校5年生(障害児) | | | | 9 (0) |
| 小学校6年生(障害児) | | | | 4 (0) |
| 合計(障害児) | | | | 41 (0) |

注：()内の数は、再掲である。

(4) 市区町村の実施状況

| 全市区町村数 A | 実施率 (B/A) | 実施市区町村 | | | 合計 B |
|-------------|--------------|--------|---|---|---------|
| | | 市(特別区) | 町 | 村 | |
| 19 | 100% | 13 | 6 | 0 | 19 |

2 放課後児童クラブ数の推移

